

# ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218  
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

1999年(平成11年)10月15日 No. 1139

## 目次

経済危機1年後のロシア金融業界の状況①.....	坂口 泉 1
旧ソ連・東欧貿易商況(1999年8月).....	10
CIS諸国通貨の最新為替レート.....	15

## 経済危機1年後のロシア金融業界の状況①

はじめに 本誌では、本号を皮切りに3回シリーズで、決済システムの回復という緊急課題は何とか達成しつつあるものの、依然として多くの問題を抱えるロシア金融業界の現状をご報告したい。

### 1. 数字の向こうに垣間見えるロシア金融業界の全般的状況

金融危機から1年が経過し、ロシアの決済システム(少なくとも幹線に相当する部分)はほぼ正常な状態に戻りつつある。この点は大いに評価すべきであろうが、(リスクの少ない)資産の運用先の不足、金融危機で壊滅的打撃を受けた大手銀行の再建といった問題の解決はあまり進んでいるとは言い難い。このため、決済業務を主務とする堅調な銀行の数は増えてきているが、より多様な機能を有するユニバーサル・タイプの銀行はむしろ以前より不足してきているとの印象すら受ける。

Iでは、そのようなロシア金融業界の全般的状況を、統計数字を起点として紹介していく。

#### 1. 銀行数の推移(なかなか進まない金融業界の再建)

実際に活動を行っている銀行の数、当該年にライセンスを剥奪された銀行の数、および、当該年の赤字銀行の数は第1表のとおりである。同表からもわかるとおり、1998年経済危機以降にライセンスを剥奪された銀行の数は予想外に少ない。色々な見方があるだろうが、筆者は、これはロシアの金融システムの底力を示す数字であるというよりは、金融システムの再建が